# 第2期行財政改革プログラム　個別取組工程表

| 所管 | 環境 | 局 | 環境保全 | 部 | 環境共生 | 課 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 項目 | 1-4 | 支援事業の活用による堺エコロジー大学運営事業の経費削減 | | | | |
| 実施内容 | 「瀬戸内オリーブ基金」や「大阪湾環境保全普及啓発支援事業」、「瀬戸内海の『里海づくり』支援事業」など、助成金や物品の支給等の支援事業を活用し、事業に係る経費の削減を図る。 | | | | | |
| 目標 | 各種支援事業の積極的活用による事業経費の削減 | | | | | |

工程

| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|---|---|---|---|---|
| 当初予定 | ←支援事業の調査、申請、活用→ | | | |
| 進捗状況（実績・見込） | ←支援事業の調査、申請、活用→ ●瀬戸内オリーブ基金助成 ●瀬戸内海環境保全協会物品支給 ●大阪湾環境保全協会物品支給 | | | |

実績

(平成26年度)
・瀬戸内オリーブ基金から、482千円の助成（講師謝礼金、バス代）
・瀬戸内海環境保全協会から、108千円相当の物品支給（水質調査用パックテスト、観察用ルーペ等）
・大阪湾環境保全協議会から、30千円相当の物品支給（軍手、長靴、ごみ袋、ごみはさみ等）

| 単年度の効果額見込及び実績 | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 見込 | 0.5百万円 | 0.5百万円 | 0.5百万円 | 0.5百万円 |
| | 実績 | 0.6百万円 | | | |

| 評価 | 26年度 | A | 課題 | 平成27年度は瀬戸内オリーブ基金の不採択が決定している。 |
|---|---|---|---|---|
| | | | 改善策 | 他の助成事業等を調査し、活用できないかを検討する。 |

評価基準　A:目標を上回って達成　B:目標を概ね達成　C:未達成

備考